

『ドイツの景色プレッツェル』

ミュンヘン日本人学校（ドイツ）

小五 石崎 響一

（海外滞在年数約一年〇カ月）

ぼくは、たまに、

プレッツェルを食べている。

プレッツェルは、

外がかりかり、

中がもちもちだ。

ぼくは、プレッツェルが好きだ。

これは、ドイツの味がする。

これを食べれば、ドイツの景色が見えてく

る。

これはドイツを表わす味で、

ドイツにしかない味だ。

日本で作ると、

プレッツェルらしくない味だ。

ぼくは、

ドイツに来て、

プレッツェルを食べると、
ドイツのあらゆるところ、
ドイツの思い出がうかんでくる。
これが
ドイツのパン、
プレッツェルだ。